

綱 引 協 会

1. 役員氏名

(1) 会 長	北東 俊夫	(2) 顧 問	浅野 博
(3) 副 会 長	小川 紘暉	(4) 理 事 長	金山 哲雄
(5) 連絡責任者	田川 俊男	(6) 評 議 員	金山 哲雄

2. 活動目標

地域スポーツ活動を通して綱引きの普及と振興並びに審判員の技術と資質の向上を図るとともに、加盟団体相互の連絡・親交を深め、綱引競技の発展を活動の柱とする。

3. 主な活動

- (1) 富山市民体育大会綱引競技会の実施
- (2) 地域における綱引競技の普及・振興並びに共催・後援等
- (3) 綱引審判員の養成並びに資質の向上を目指し、講習会・研修会の開催
- (4) 県内・県外の綱引競技大会への審判員の派遣
- (5) ファミリー・ジュニア層への綱引きの普及
- (6) その他目標達成に必要な事業

4. 主な活動歴

・富山県綱引連盟理事総会	5月17日
・富山市綱引協会総会	5月17日
・第18回富山県スポレク祭・男女混合綱引大会	5月30日
・富山県綱引公認審判講習会	9月12日
・全国スポレク祭・男女混合綱引大会リハーサル大会	12月 6日
・第28回富山県綱引選手権大会審判員派遣	12月 6日
・2010年全日本綱引選手権大会審判員派遣	3月6・7日
・第5回富山市民体育大会綱引競技会	3月22日
・他 北信越地区の各県綱引大会に審判員を派遣	年 間

5. その他の特記事項

全国スポレク祭・男女混合綱引大会が2010年10月16日～17日に富山県で開催されるため、綱引きの審判や役員が多く必要であり、大会を成功させるには、リハーサル大会を含め、講習会や研修会を開催し、養成することとなった。今回は富山県内で8名の審判員が講習会と試験に臨み、全員が合格。今年の12月のリハーサル大会は、新しく仲間入りした審判員も参加、大会の運営に当たった。本大会には、全員の協力体制で臨むこととなった。

6. 次年度（綱引き）の課題

綱引きは、チームワークを必要とし選手8名が1本の綱を引き合う競技であるがゆえ、全員が揃わないとチーム全体の練習が出来ないため、大会内容に4人制を取り入れるか検討課題とするとともに、ジュニア層への普及と振興をより一層推進する必要がある。